

毎日の幼稚園の生活にどういいう内容を盛つ  
たらよいか、お茶の水附属幼稚園職員一同で  
語り合い作り上げたのがこの小冊子である。

健康、運動、社会、自然、言語、音楽リズム、  
絵画製作、各教育内容を盛るに当つて、

は、各年令の子どもの発達段階に即さねばならない。  
そこで発達の各面について、

従来の児童心理学の諸研究を総合して発達の方向を捉えることを試み、それに応じて必要な経験分野を指示することとした。

あまりにこまかい発達段階に捉われるよりも、発達の方向をとらえることが重要であると考えたからである。

発達の方向を把えておけば、

こまかい点は、個々の子どもに即して観察することは容易であろう。

これをを作るのに、特別な調査研究を行なつてはいない。しかし從来蓄積されてきた児童心理学の諸研究、及び長い年月にわたって、

此の幼稚園で実際に行なわれてきたことが  
その基礎になっている。

私どもは、此の幼稚園で毎日実際に行なわれていることをそのままにあらわすように努力した。

したがつて、單なる理想論や抽象論ではなく、具体的な考慮がそのままに整理されている。

特に、実際に子どもに接しての努力を汲みとつて頂ければ幸である。

まだ不十分な点が多いが、ここにまとめたものが、つきの段階への小さなふみ石となることを望んでいる。

## 「幼児の教育内容とその指導」 について

津 守 真

(お茶の水女子大学附属幼稚園  
園児教育研究会編・フレーベル館発行)

新刊案内

文学博士 武政太郎先生監修  
玉成高等保育学校長 有院扁良先生校閲

玉成高等保育学校幼児保育研究会編

A5判 330頁  
定価 450円  
箱入上製本  
下 32円

フレーベルの恩物の理論とその実際

フレーベル先生が創造された恩物について、著者の多年の研究の結果が、平明に説かれている。恩物の研究家、ならびに幼児教育者必読の書！

株式会社 フレーベル館